

建設業 経営管理セミナー【長岡会場】のご案内

※建設業の事業者様が対象です

テーマ

「2020年東京オリンピック・パラリンピックまで建設業界は何をなすべきか！」

2020年の東京オリンピック・パラリンピックまで3年となり、先進国経済の停滞、少子高齢化等による需要不足が続く中で、オリンピック需要への期待が高まっています。建設業界においても、この特需を活用して「強い会社」にするための基礎を固める好機になると考えられます。

また、人手不足がより一層厳しくなる建設業界においては、需要のある今こそ優秀な人材を育てるために経験させる絶好の時期です。

本セミナーでは、銀行の支店長時代、建設会社の現場の経営者の話を聞く機会が多く、またシンクタンクの研究者として建設業界のあるべき姿を考えてきた講師が、実践に基づいてわかりやすく解説します。

【主な項目（予定）】

1. 1964年東京オリンピック閉会直後の日本経済の状況
2. 2020年頃までの日本経済（新アベノミクス三本の矢）
3. 2020年までに建設業界はどうあるべきか（強い会社にする）
 - ・特需の活用
 - ・当社の将来の青写真を作る
 - ・内部留保を積み増す
 - ・差別化を図る（当社の得意分野を伸ばす）
4. 人材の活用（将来の人事計画の作成、優れた人材の育成、機械化の促進）

日時：平成29年 7月 21日（金） 13時30分～15時40分

会場：長岡新産管理センター 大会議室

（新潟県長岡市新産2丁目1-4 TEL 0258-46-6300）

講師：（株）建設経営サービス提携講師

暖企画 代表 関口 清 氏

昭和40年、立教大学経済学部卒業後、（株）横浜銀行へ入行。支店長職から営業推進部副部長、浜銀総合研究所研究参与等を歴任。現在、暖企画代表。業務の傍ら、山手英学院にて時事経済学非常勤講師を担当。

〔専門分野〕 金融機関との取引、経済動向

**受講料
無料！**

定員：60名（先着順、定員になり次第締め切らせていただきます）

締切：7月11日（火）

申込方法：裏面の申込書にご記入のうえ、FAXにてお申込下さい。